

# 鈴小 ◆ だより

伊丹市立鈴原小学校

令和8年1月8日号



明  
け  
ま  
し  
て  
お  
め  
で  
と  
う  
ご  
ざ  
い  
ま  
す。  
今  
年  
も  
よ  
ろ  
し  
く  
お  
願  
い  
い  
た  
し  
ま  
す。



2026年、令和8年になりました。1月7日には3学期の始業式が行われ、子どもたちはこれから1年のまとめに取り組んでいきます。

始業式では、お正月遊びの一つである「福笑い」の話をしました。「笑う門には福来たる」ということわざがあるように、笑って過ごしていると幸福を呼び寄せると言われます。みんなで笑いながら楽しむ遊びであることから「福笑い」と呼ばれるようになった遊びだそうです。

ここで、始業式でも出したクイズです。

『子どもは1日に何回くらい笑っているでしょう？』

ちなみに、大人は1日に15～30回笑うそうです。

(もっと笑っていそうですが…。愛想笑いや苦笑いではなく、心からの笑いということなののでしょうか。)

さて、では子どもは…、なんと300～400回も笑って

いるそうです。「ワッハッハッハ！」と大きな声で笑うのもよし！

にっこりと微笑み合うのもよし！ みんなでお互いを笑顔にし、鈴原小学

校にたくさんの幸せを呼び寄せ、「だれもが行きたくなる学校」をつくっ

ていきたいものです。子どもたちの笑顔のために、教職員一同、今年も連携し協働しながら頑張ります。

どうぞ、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



## お知らせ・お願い

- ・ 1月20日(火)は健康教育参観及び講演会があります。

13:30～14:15 授業参観 (各教室)

14:25～15:10 講演会 (体育館)

講師 東洋羽毛 市場開拓部エリアマネージャー  
青木 勝則 氏

演題 「すいみんってすごい！」

伊丹市は今年度、教育の重点の一つとして「睡眠を中心とした幼少期からの生活習慣の確立」を挙げています。校内でも、児童朝礼で睡眠について話をしたり、保健室前に睡眠に関する掲示物を掲示したり、保健委員会の児童が睡眠に関するアンケートを行ったりと、睡眠の重要性についての啓発に取り組んでいます。保護者の方にもぜひこの機会に、睡眠について一緒に学び、考えていただけるとありがたいです。たくさんのご参加、お待ちしております。

- ・ 遅刻・早退時は、保護者の方の送迎をお願いします。

毎朝、お子さまの送り出しをありがとうございます。登校時、7:55に開門、8:25に閉門しています。準備の遅れや通院等で他の子どもたちがいない時間帯に登校してくる場合は、安全面の心配がありますので、保護者の方が学校まで送ってきてください。また、下校時刻以前に早退する場合も、保護者の方によるお迎えをお願いします。登下校時刻以外に子どもが一人で歩いていると、近隣の方が心配してくださり、学校に連絡が入ることもあります。お忙しいとは思いますが、遅刻・早退時の送迎のご協力、よろしくお願いいたします。